

# 日光 男体山

山行日：2018年5月12日（土）

行程：新松戸駅 06:01＝南越谷 06:17/新越谷 06:31＝南栗橋 07:01 着/07:02 発＝東武日光 08:16  
バス JR 日光駅 08:30＝日光二荒山中宮祠前 09:35  
登山開始 日光二荒山中宮祠 09:55～四合目 11:00～男体山 14:00 ランチタイム 14:30～四合目 16:45～シラネアオイ群生地 17:30～二荒山神社中宮祠 17:45  
バス二荒山神社中宮祠 18:21＝東武日光駅 19:08 解散

電車・バスを利用して二荒山神社の御神体である男体山(2,484m)登拝に行ってきました。二荒山神社中宮祠(1,280m)から登拝開始。登拝口のシャクナゲがちょうど見頃でした。すこし石階段を上ると山道になります。3合目まではやや急な山道を歩きます。このあたりはちょうど新緑がきれいでした。登り始めは曇りだったので登りやすかったのですが、すぐに汗が吹き出してきました。3合目から4合目までは30分の車道歩きになります。ワイワイとお話しをしながら歩きました。4合目の石鳥居からまた山道になります。勾配もさらに急になります。5合目の避難小屋を過ぎ、6合目から8合目まではガレ場の急登が続きます。振り返ると中禅寺湖と皇海山が木々の間から眺望でき、疲れを癒してくれました。

急登と大きなごろ石が続くので、自然と歩幅が大きくなり、足への疲労がたまってきました。こ



こでメンバーの一人が足をつってしまい、SLと二人でゆっくり山頂を目指すということで別行動を取ることになりました。

私たちは二人と別れ、先に進みました。だんだんと青空が見えるようになり、日差しが出てきました。9合目あたりから森林限界を超えると赤茶色の火山性の石が多くなります。頂上に到着。頂上からは日光白根山、燧ヶ岳、会津駒ヶ岳、富士山などが遠望できました。昼食、記念撮影などをし、別行動の二人と連絡を取りながら30分ほど到着を待ちましたが、遅くなるのでやむなく下山を開始することにしました。



9合5尺目で遅れて登ってきた2人と合流し、下りは軽快に下山できました。途中シラネアオイの群生地に寄りました。女性メンバーたちは一瞬疲れを忘れてテンションが上がっているようでした。予定より15分遅れで中宮祠に到着、下山報告の後全員で記念撮影をしました。



全員頂上を踏めなかったのは残念でしたが、L、SLの的確な判断と、荷物を分担して持つなど、皆のチームワークのおかげで全員無事に下山することができました。

東武日光駅の売店が閉まっており、反省会（飲み）が行えなかったのが一番の反省点でした。